

施設番号	66-0959
施設名	うめのき保育園
施設所在地	小平市鈴木町2-186-4
法人名	社会福祉法人小松福祉会

テーマ **環境 自然 うめジュースづくり**

テーマの設定理由

毎年、梅の季節になると子どもたちから「うめジュース」の話が出てきて「作ろうよ！」と声があがります。3・4・5歳児異年齢混合保育のため、受け継がれる流れのひとつです。

活動スケジュール(6月～7月)

うめを探し：お散歩へ行き探す。なければどうするか考える。(白梅保育園の梅の木にはあるか、スーパーだったらこのスーパーで1kgいくらぐらいで売ってるか等々)

梅について知っていることや思ったことを話し合う。

梅ジュースをつくるにあたって必要なものを調べ、買いに行く。

うめジュースをつくる。変化を観察する。出来上がったらおいしくいただく。

活動のために準備した素材や道具、環境の設定

梅・氷砂糖・瓶

探究活動の実践

公園に行ったのですが、今年は不作なのか梅が見当たらず、白梅保育園の梅やスーパーへ買いに行くことで予定の量を用意しました。梅の形やにおい、硬さなどを比べて梅のへたをとる様子が見られました。

氷砂糖は、どんな味がするのか試食。「あまーい!」「飴の味がする!」「金平糖だ!」等などの声があがりました。ていねいに瓶に詰め込み、ふたをして、ジュースができるまでの変化を観察しました。



商店街のお店へ
氷砂糖を買いに行く



梅の実のへたとり



瓶の中に入れる

振り返り 保育士の気づき

梅ジュースを作るにあたって、昨年の活動を思い出し、「知ってること」を伝えたり、教える姿がありました。商店街のお店では、どのお店にどんな品物があるか知ることができました。今、子どもたちの遊びの中では支払いをする時に、「ピッ!」「ペイペイ」という支払い方法が増えている中、お金でのやりとりも体験しました。梅を扱う時の香り、硬さ、形、柔らかさの違いに気づき、愛情いっぱい梅ジュースを作りました。来年は教えてもらった子どもたちが教える側になって活躍してくれることでしょう。